

地域に根ざす
中間支援組織スタッフのための
パワー
支援力アップ塾

実務ステップアップ編

地域を創る、 それぞれの 協働のかたち

受講生募集!!

このグループとあの団体が協力し合ったら、できることが変わるかもしれない。
でも、考え方も、経験も違う組織がつながるのって、難しい。

目標に向かって、一緒に活動するためには、どう進めたらいいのだろう・・・

そんな声を耳にします。かかわる人や組織が創り出す「協働」には、それぞれの「かたち」があるなかで、「協働」に大事なものは、団体が一緒に活動しながら、互いの違いに気づき、団体自身も変わっていくことではないでしょうか。そうした「協働」の場に、中間支援組織にはどのような役割が求められるのか、当日は、3名のゲストをお迎えし、それぞれの協働の「かたち」にふれ、中間支援組織の立場から、「協働」を見つめます

●日時 **10月12日(木) 10:00 ~ 16:30**

●会場 府中市市民活動センタープラッツ 第3会議室
(府中市宮町1-100 ル・シーニュ 6F 最寄は京王線府中駅)

●ゲスト

・日野市ボランティア・センター 宮崎雅也さん

<防災をテーマにした地域の協働>

・ママリングス 落合香代子さん

<子育て支援団体による行政との協働>

・社会福祉法人武蔵野会 リアン文京 安部優さん

<福祉施設と地域との協働>

●講師 **安藤雄太さん** (TVAC アドバイザー)

<当日のプログラム>

前半はレクチャーと3名のゲストにシンポジウム形式でお話を伺い、後半はグループワークで「協働」について理解を深めます。



ル・シーニュ 5,6F 府中市市民活動センタープラッツ

【主催:東京ボランティア・市民活動センター(TVAC) 共催:府中市市民活動センタープラッツ】

●対象 地域住民やボランティア、市民活動団体と共に地域づくりをすすめる組織
(中間支援組織)のスタッフ

*ボランティアセンター、大学ボランティアセンター、社会福祉協議会、まちづくりセンター、企業のCSR担当、自治体の市民活動支援担当、国際交流協会、福祉施設、病院など

*年齢や勤務年数、常勤・非常勤など雇用の形態は問いません。

*原則、個人は対象としておりませんが、中間支援の業務の経験のある方や予定のある方は、事務局までお問い合わせください。

●定員 **30名** ●受講料 **6,000円**

●申込方法 FAX:裏面の申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAXにてご返信ください。

WEB:支援力アップ塾サイト (<http://www.tvac.or.jp/special/im>) よりお申込みください。

*お申込み受付後、受講通知をお送りします。内容確認の上、受講料をお支払ください。

●申込期限 **10月6日(金)** ※ただし定員になり次第締め切ります

●申込先 東京ボランティア・市民活動センター (支援力アップ塾担当)

TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050

E-mail im@tvac.or.jp URL <http://www.tvac.or.jp/special/im>

～支援力アップ塾とは～

地域で活動する市民活動を支え、ともに課題解決を目指す間支援組織スタッフのみなさんが「悩みや知恵を持ち寄り、互いに聴き合い、ともに解決の糸口を考える」そんな出会いと学びの場として、2012年に開講しました。



アップ塾参加者の声

- “無いものをつくるのがコーディネーターの専門性！！”と思いました。
- つながりや情報の引出しがどれだけあるか？がまずは重要ときづかされました。



- 周りを巻き込むことはNPOの活動そのものだと思っていました。
- 常にいろいろな引出しを持っておくために、今日のような勉強の場が必要だとわかりました。

支援力アップ塾実務ステップアップ編「地域を創る、それぞれの協働のかたち（10/12）」申込用紙 FAX : 03-3235-0050

ふりがな		
氏名		
所属		
所属先連絡先	TEL :	FAX :
	E-mail :	
その他、備考		

* 以下、回答にご協力をお願いいたします。

「協働」について悩んでいることや課題だと思っていることはありますか？具体的にお聞かせください。

そのほか、今回の研修で知りたいこと、学びたいことなどお書きください。